

＜2012年8月14日＞ この日から親鷹が姿をみせなくなった！

3羽はいよいよ一人立ちするために獲物は自分で捕る以外に無くなったが、幸いにセミが多く、アブラゼミ・ツクツクボウシ・ミンミンゼミとセミを狙う姿が多くなっていく、見た目よりも素早い動きにこの近場では、カメラが追いつかなく、カメラの手持ちの辛さをひしひしと感じる。（流石にこの頃になると肩・腰・足に疲れがたまる）熱中症と車には気をつけていたが、この暑さで肉体的な疲労はかなり積もっているようだ・・・



長女か次女か？



ミンミンゼミを捕らえる



←こちらはアブラゼミをゲット

羽で隠して獲物を食べる姿が増えてきた。



<2012年8月15日> 3羽とも自力で餌捕り（セミを狙う）を始めた。

長女



次女



末っ子



<2012年8月16日> 珍しくも3羽並んだ所（しかし一瞬だけでした）



<2012年8月17日> この日は朝からオナガの猛烈なモビングに遭う若鷹達。



<2012年8月18日>

昨日のオナガのモビングは何だったろうと考えた結果一つの結論に達しました。

昨日、奥の桜の木に群がっていたオナガ、そしてツミ3羽が止まっている桜の木のツミの巣まで進入してきてモビングを繰り返すオナガ、そういえば午後からは全く鳴き声が聞えなくなっていたのに気がついた。

オナガの巣のある場所4箇所見て回ったところ、すでに雛は巣立っても抜けの殻でした。言うことは、雛の巣立ちを助けるためにモビングで鷹に動きを制御したのでしょうか？本当のところは判りませんが、昨日までオナガが群れていた奥の桜の木にツミが止まるようになったのを見ると、オナガの戦略だったのでしょうか、野鳥の生き方は逞しい。



☆ 3羽ともすっかり逞しくなって、今日は1日中セミを捕捉しては食べていました。

<2012年8月19日> 長女

<2012年8月20日> 末っ子

